

# 有志舎の新刊です。2013年10月上旬発売

シリーズ「21世紀歴史学の創造」全9巻 最終配本・完結です。

## 別巻Ⅱ

# 「3・11」と歴史学

研究会「戦後派第一世代の歴史研究者は21世紀に何をなすべきか」  
(略称：戦後派研究会) 編

四六判・ハードカバー・380ページ 本体価格 2,400円

2011年3月11日に起きた東日本大震災と福島原発の崩壊事件は、歴史学に根本的な転換を求めているのではないのでしょうか。歴史学は、人類の歩みと、地球・宇宙という意味での「自然」との関係の問題に正面から立ち向かう必要があります。そこで、本巻は、「3・11」が歴史学にもたらした新たな挑戦を確認するとともに、地球科学、生命科学、そして「核」エネルギーの面での科学的・技術的発展の持つ、経済的・社会的・軍事的諸問題を、歴史的に研究する視角を探り、それを大学教育にいかに取り込むかを検討します。

(本書の目次)

- 序 「3・11」―「自然と人類」と歴史学
- 第1部 「3・11」がわれわれに問うもの
- 第2部 国際政治と原子力発電
- 第3部 人類と〈いのち〉の現在
- 第4部 年表で読む「核と原発」

### <シリーズ全9巻の構成>

全巻完結!

戦後第一世代のベテラン歴史家15名による、新しい歴史学の提言です。

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 第1巻 国民国家と市民社会 (伊藤定良・伊集院立 著)        | 第6巻 オルタナティブの歴史学 (増谷英樹・富永智津子・清水透 著) |
| 第2巻 国民国家と天皇制 (宮地正人 著)              | 第7巻 21世紀の課題 (油井大三郎・藤田進 著)          |
| 第3巻 土地と人間 (小谷汪之・山本真鳥・藤田進 著)        | 別巻Ⅰ われわれの歴史と歴史学                    |
| 第4巻 帝国と帝国主義 (木畑洋一・南塚信吾・加納格 著)      | 別巻Ⅱ 「3・11」と歴史学                     |
| 第5巻 人びとの社会主義 (古田元夫・南塚信吾・奥村哲・加納格 著) |                                    |

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-10、宝栄ビル 403 (有)有志舎 電話:03-3511-6085

番線印・ご担当	ご注文数	発行：有志舎	分野
		21世紀歴史学の創造 別巻Ⅱ <b>「3・11」と歴史学</b> 研究会「戦後派第一世代の歴史研究者は21世紀に何をなすべきか」(略称：戦後派研究会)編 本体価格 2,400円 新刊 ISBN978-4-903426-76-1 C1020	歴史学(近現代) 弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。

ご注文は 有志舎 担当：永滝(ナガタキ)まで FAX:03-3511-8484

当社商品の取扱取次はトーハン・JRC・八木書店ですが、日販・大阪屋ほか、いずれの取次でも上記取次経由で送品します。なお、JRCからも同じ注文書が重複して送られた場合は、この弊社あての注文書だけをご返信いただければ結構です。